

平成27年

目黒区教育委員会

第45回定例会会議録

(平成27年12月15日開催)

第45回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成27年12月15日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会委員長	小村 恵子
	教育委員会委員長職務代理者	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	中山 ひとみ
	教育委員会委員	木村 肇
	教育委員会教育長	尾崎 富雄

出席職員	教育次長	関根 義孝
	教育政策課長（学校統合推進課長兼務）	
		山野井 司
	学校運営課長	佐藤 欣哉
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	佐伯 英徳
	教職員・教育活動課長	濱下 正樹
	めぐろ学校サポートセンター長	増田 武
	統括指導主事	細田 真司
	統括指導主事	和田 孝
	生涯学習課長	金元 伸太郎
	八雲中央図書館長	大迫 忠義

書記		鈴木 敏由起
		山東 隆博

(午前9時30分開会)

- 委員長 第45回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は木村委員です。
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 目黒区教育委員会公印規則の一部改正について(協議事項))

- 説明員 (資料により説明)
○委員長 この件についてご質問等ございますか。
特にないようですので、この協議を了承します。
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 平成27年度目黒区一般会計補正予算(第3号)について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○委員長 この件についてご質問等ございますか。
○委員 ランドセル置台のことですが、8校で設置ができないという説明でしたが、これはスペースの問題なのか、極端に言えば校長先生の判断なのか、どういう理由なのか、もう一度説明をしてください。
○説明員 ランドセル置台の設置ができない8校ですが、一番は安全管理上の問題です。
担当が現場に出向いて、校長先生、副校長先生と協議をさせていただきましたが、子どもの動線にどうしてもその置台が入ってしまうこと、また、後ろに壁がないため支えがないということ、それから、子どもたちがランドセルひろばが終わって退出する学校の門の反対側にすれば置けますが、やはり子どもたちが帰る方向は今使っている側なので、どうしても置けないといった学校の構造上、それから安全管理上、ランドセルひろばの運営上の問題でなかなか置けないというようなことで、現場で話をさせていただきました。
先ほども説明したとおり、今、ブルーシートを使っていますが、そのブルーシートに何か代わるほかのものはないかということで、寄付者のご意向もあると思いますので、有効に活用さ

せていただきたいと思っております。

○委員 資料10ページの青少年委員の件ですが、以前報告いただいたとおり、欠員を何とか補充しようという動きはあったようですが、現在44人の定員で、まだ34人。改善が見られていないですが、どのように考えているのでしょうか。

○説明員 委員ご指摘のとおり、10人欠員が出ている状況でございます。住区住民会議の連絡協議会で住区の会長に推薦をお願いしております。

また、青少年委員会でも、新年会を開催して、そこに住区の会長を全員お呼びして、こういう活動をしていますよ、ぜひご推薦をお願いしますと呼びかけているところでございます。

そうした活動も少し実を結びまして、今年度5人増えたということでございます。ただ、10人の欠員は事実でございます。今後とも増やしてまいりたいと考えております。

28年4月1日には改選を迎えますので、それに向けても引き続き推薦をお願いしたいと考えております。

○委員 基本的には、補正3号は計数整理ですので、特段の質疑ということではありませんけれども、若干確認をさせていただきたいと思っております。

政策枠の4ページの特別支援教育の支援ですけれども、これにつきまして、通常学級に在籍する特別な支援を要する児童・生徒への適切な対応ということで、積極的な予算ということで、大変評価はしているところであります。次年度以降も、こういう対応について、やはり真に必要なものについては積極的に支援していく必要があると思っております。次年度以降、その予算をどう組みかえるのか、あるいは、27年度と同じ予算で組んで、後で補正を行うのかをお伺いしておきたいと思っております。それが1点目です。

それから、2点目は資料3ページの、ランドセル置台の設置ですけれども、未設置の8校について、代替案を提示したというところは高く評価しています。ただ、その結果として、8校が何も手つかずで、ブルーシートのままというところについては非常に問題があります。ランドセルというものが、よくよく考えていくと、やっぱりお子さんにとっても非常に大事なものでありますし、保護者のランドセル購入への思いというものもあると思っておりますので、やはりその扱いをきちんとする意味でも、テントの設置等の代替案を出していますけれども、8校が何らかの形で、その

現状を少しでも改善できるような形で進めていただきたいと思います
ますが、いかがでしょうか。

それから、3点目は資料11ページの八雲中央図書館の3番目、
電気料の増額ですけれども、これについては、毎年増額補正とい
うことで対応していると思いますが、先日、パリでのCOP21
締約国会議で一応の妥結を見たという世界の流れの中で、めぐろ
区民キャンパス全体の省資源・省エネルギーの取り組みが、やは
り議会の中でも関心事だと思えますけれども、今回は電気料の増
額ということですが、区民キャンパス全体として、どう
省資源・省エネルギーに取り組んでいるのかということについて、
お伺いしたいと思います。

○説明員 まず1点目、特別支援教育支援員の件についてでございます。
次年度予算についてどう考えていることかということござ
いますけれども、27年度予算につきましては政策枠経費で1,
000万円要求しておりますけれども、28年度予算につきまし
てはさらに増額を要求しております、およそ1,500万円ほ
どを考えてございます。

なお、支援員の配置につきましては、学校から聞き取りをいた
したり、学習面や生活面での特別な配慮が必要かどうかとい
う観点で判断いたしまして、適切に配置することにつきましては
今後も引き続き徹底してまいる所存でございます。

○説明員 8校については、先ほども申し上げましたとおり、今改めて代
替案について校長にお願いをされていて、東根小学校からは、今の
ブルーシートの上、壁から布を出して囲うようなものをつけたい
ということ話があります。

ほかの7校についても、具体的な案が出てこない場合もありま
すので、ほかの学校から代替案が出ました、ということを示しな
がら、ワンタッチで開くテントもございますので、そういったも
のの活用、それから、ランドセルひろばで子どもたちの動線をも
う一度考えてもらって、安全管理ができた上で置けるところはな
いか、再度確認をしてもらいたいと考えてございます。

○説明員 めぐろ区民キャンパスのエネルギー節減についてでございます
が、例えば「節水こま」を入れますとか、それから閲覧室の電灯
の減灯、これは大きな正方形の灯具の中に蛍光灯が3本入って
いますが、そのうち中央の1本を抜いて2本の点灯とするとか、あ
るいは、窓際の電灯につきましては、これは日中の陽の差してい

るときには消灯する、あるいは、コージェネレーションシステムの使用による電気料の節減等に努めているところでございます。

また、28年度、29年度、30年度と、天井非構造部材の落下防止工事が見込まれてございますけれども、この際に、照明設備をLEDに更新をするということで施設課から伺っておりますので、より節減が進んでいくものと考えております。

ただ、どうしても体育館、それからパーシモンホール等の照明につきましても、公演等の関係で節減がなかなか難しいものがございます。こういうものにつきましても省エネ型の器具に取りかえる等、更新の際に考えていきたいと存じております。

○委員長

その他ご質問等ございますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

以上で本日の定例会を閉会します。

(午前10時6分閉会)